東和作戦会議会報№31

2022年 2月9日発行 一般社団法人東和作戦会議広報担当



今年最初の事業検討会を実施

2022 年 1 月 29 日(土)16:00~17:40 やなのうえプロジェクト



今年度事業の進捗状況の確認と、新年度事業への意欲を高めるため事業検討会を実施しました。当日は理事及び事業担当者 13 名中 9 名が参加しました。5 部門の各事業について担当代表から進捗状況の説明が行われ、コロナ禍ながら、概ね当初計画どおりに事業が実施されていることを確認しました。ただし実施見送りとなった、民治グリーンツーリズム事業の「歴史探訪」「やなのうえマルシェ」は、協力者の体調不良及びコロナ禍の影響ということもあり、次年度に期待することになりました。また、

東和作戦会議の HP 作成については、現在進行中であり、新年度には、わかりやすく、活用しやすいデザインでお目見えすることになり、活動の一層の広がりが期待できます。 この他、研究所のパソコン更新についての提案があり、全員一致で購入が決まりました。

「幸せ創る女性農林業者育成事業」完了 東和農旅調査事業部

東和作戦会議とタイアップして行った東和農旅調査事業部の事業が完了し、補助金10万円の交付が決定しました。1月29日の最終会議を以て事業終了とし、実績報告書を提出。2月7日に花巻農林振興センターで完了検査が行われ認められました。今年度は時節柄、参集しての成果発表会は行われず、パワーポイントデータを提出することで、インターネット上に成果が公表されることになります。なお、完了検査には菅野、大石の両氏が出席しました。

≪情 報≫

- ・GT 味噌づくりツアーコロナ禍 で中止
- ・企業研修リモートワ〜ケーション好評。次回に向けて環境 づくりに取り組んでいる(やなのうえプロジェクト)
- ・1月27日付の農業新聞に農水 省の人材支援交付金事業につ いて掲載されたので検討材料 として提供。



東和農旅調査事業部メンバー 1月29日最終会議

事業内容

- ○6月29日(火)14:00から15:00やなのうプロジェクト 事前打ち合わせ及び試験撮影と配信実験
- ○6月30日(水)14:00から 川崎市教職員会館とやなのうえプロジェクト 川崎と東和をつなぐリモート実験実施
- ○9月23日(木)9:00~12:30 秋の東和お試し体験
- ○花巻市生涯学習事業連携事業「リモートまち歩き」 事前学習 10 月 21 日(木)14:00~15:30 支所・商店街 事業当日 10 月 22 日(金)9:00~13:00 支所・商店街



新年のごあいさつ

一般社团法人東和作戰会議 代表理事 薄 衣 忠 孝



暦も2月に変わり支春を迎えたものの例年になく寒い日々が続いています。 一作年以来、新型コロナの影響も長きに及んでいます。収束を願い新しい 年を迎えたところでありますが、願いも空しくその勢いは衰えるどころかますます感 染拡大の様相であります。

当社事業もこのような状況の中ではありますが、初期の目的を達成するべく 感染予防を徹底し粛々と事業を展開してまいりました。

昨年は、民泊・GT事業推進において200Mを活用した「やなのうえプロジェクト」の紹介を始め市生涯学習事業と連携したリモートによる「東和まち歩き」等、地域からの新たな発信を試みました。また、本町の特産をPRした農旅セット販売は好評を得て2年を経過し、今後の継続に向けた意見、アイデア等も沢山寄せられました。また、椿油の製油所見学をする等、本町の椿の商品化に向けた活動もスタートしております。

コロナ禍で都市、地方の行き交いも難しくなり、特に自然とのふれあい等、 癒しを求めた地方との交流や帰省もままならない状況が続いています。が故に ますます田舎暮らし、農旅、移住・定住等に関心が高まってきております。

元々、過疎が進む本町も人口の増大を図るため都市農村交流等、交流 活動を重要と投え活動を展用してまいりました。行政においても移住・定住等の 環境整備を推し進めております。当社もこのことに呼応し引き続き事業と連動を 図りながら移住・定住役進活動を進めてまいります。

コロナの影響により社会経済の循環も停滞し、都市、地方の往来や人の触れ合う機会等も自粛を余儀なくされ用塞感が漂っています。当社は、今後も「あつまる・ぬぐだまる・いま始まる」の火種を消さないように、助け合い、創意工夫をしながら事業を展開し、この苦境を乗り超えて行かなければなりません。

皆様方におかれましては、今後もコロナ禍ではありますが、本町の資源(人・自然)の活用を図った町づくり目指す事業活動に参加を頂きますようお願い致します。